

獣害対策ラボ

イノシシ対策チェックリスト — 現場点検・保存版 —

設置後に必ず確認したい
「突破される7つの弱点」

まずここを確認 | 侵入の8割は 「下」と「角」

□ チェック1

柵の下に10~15cm以上の隙間がないか

- ・ イノシシは飛ばずに「鼻先」で下を持ち上げます
- ・ わずかな隙間でも突破口になります

✓ 対策

裾を外側に20cm折り、ピン・石・土で固定
(L字固定・埋め込みが理想)

□ チェック3

角（コーナー）が補強されているか

- ・ 最も力が集中する場所
- ・ 押されて倒れると一気に突破されます

✓ 対策

控え杭・斜め支柱で必ず補強

見落としがちな「人為的弱点」

□ チェック4

出入口（ファスナー・重ね部）が地面まで閉じているか

- 人が使う場所＝最大の侵入口
- 少しの浮きでも学習されます

✓ 対策

開閉部も裾を固定／重ねて隙間ゼロに

□ チェック5

柵の外側に踏み台がないか

- 資材・石・段差は侵入補助装置
- 大型個体ほど利用します

✓ 対策

外側1mは「何も置かない」が原則

□ チェック6

内側に誘引物（クズ野菜・落果）がないか

- 中に餌があると執着されます

✓ 対策

収穫残・落果は必ず撤去

□ チェック7 (電気柵の場合)

草・漏電・電圧低下がないか

- 草が触れるだけで効果激減

✓ 対策

最下段20cm／防草対策を徹底

方式別・追加チェック

電気柵

- 最下段が鼻先高さ (約20cm)
- アース棒が複数・深く入っている
- 草刈りが継続できる立地か

フェンス

- 補がL字固定 or 埋め込み
- 支柱間隔は2m前後
- 網がたるんでいない

併用

- フェンス外側に電気線
- 角・出入口が二重弱点になっていない

このチェックリストの使い方

- 設置後すぐに1周チェック
- 被害が出たら再チェック
- 雨・台風後は必ず確認

最終メッセージ
イノシシ対策は
「高い柵」より「隙間を作らないこと」。
まずはこのチェックリストで
「突破される理由」を潰してください。